

アップニークミニ点眼液 0.1%

取扱いのお知らせ

2026年5月15日に参天製薬より、後天性眼瞼下垂治療薬である「アップニークミニ点眼液0.1%」が発売されました。これまで手術以外の選択肢が少なかった眼瞼下垂に対して、点眼による治療という新しい選択肢が加わりました。

後天性眼瞼下垂は、加齢などのさまざまな原因によって上まぶたの筋肉の力が伝わりにくくなることで引き起こされます。「アップニークミニ点眼液0.1%」は、まぶたを持ち上げる筋肉のひとつであるミュラー筋を収縮させる作用があります。

点眼により、約1mmほど上まぶたが挙上し、視界の広がりや整容面の改善が期待できます。効果は、個人差もありますが約8時間、通常翌日には消失していますので、継続して点眼する必要があります。副作用として、点眼後にまぶたのかゆみを感じる場合があります。また、点眼後、一時的に目がかすんだりまぶしく見えたりすることがあります。詳しくは院長にお尋ねください。

※「アップニークミニ点眼液0.1%」による後天性眼瞼下垂治療は、自由診療であり公的医療保険の対象ではありません。

診察・検査費用

1,690円(税込み)

薬 剤 価 格

5,000円(税込み)
